

接続約款変更届出書

平成29年12月21日

総務大臣 殿

郵便番号 105-7317

住 所 とうきょうとみなとくひがししんばいいちちようめ9ばん1ごう 東京都港区東新橋一丁目9番1号

氏 名 そふとばんくかぶしがいしゃ ソフトバンク株式会社

だいいょうとりしまりやくしやちよう けん しーいーおー みやう 代表取締役社長 兼 CEO 宮内

登録年月日及び登録番号

平成16年4月1日 第72号

連絡先 渉外本部 約款・サービス部

電気通信事業法第34条第2項の規定により、別紙のとおり接続約款を変更するので届け出ます。

実施期日	平成 29 年 12 月 28 日
------	-------------------

接続約款新旧対照表

別紙

新	旧
<p>第3章 協定の締結手続き等</p> <p>第5節の2 開通システム等の利用の申込み (開通システム等の利用の申込み)</p> <p>第28条の2 接続申込者は、当社に対し、別表1に規定するMVNO回線管理機能の利用のために開通システム(MVNO サービス契約に係る、<u>当社の電気通信役務の利用の開始、変更及び廃止並びにこれらに関する情報の管理</u>を行うためのシステムをいいます。以下同じとします。)又は3Gチップの利用の申込みを、当社が指定する事務取扱所に行うことができます。</p> <p>2 略</p> <p>第6章 責務</p> <p><u>(当社の通知責任)</u></p> <p><u>第52条の2 当社は、ふくそう、事故等により当社の電気通信役務の提供に生じた支障に関する情報を協定事業者に通知することとします。</u></p> <p>第10章 料金等</p> <p>第3節の2 ユニバーサルサービス料の支払義務 (ユニバーサルサービス料の支払義務)</p> <p>第67条の2 協定事業者は、第64条の2(定額制の網使用料の支払義務)第3項の規定に基づき別表1(接続により提供する機能)に規定するMVNO回線管理機能の支払いを要する場合には、当社に対してユニバーサルサービス料の支払いを要します。<u>ただし、電気通信番号規則(平成9年郵政省令第82号)第9条第1項第3号の2に定める電気通信番号を用いる場合は、この限りではありません。</u></p>	<p>第3章 協定の締結手続き等</p> <p>第5節の2 開通システム等の利用の申込み (開通システム等の利用の申込み)</p> <p>第28条の2 接続申込者は、当社に対し、別表1に規定するMVNO回線管理機能の利用のために開通システム(MVNO サービス契約に係る<u>回線の登録、変更等</u>を行うためのシステムをいいます。以下同じとします。)又は3Gチップの利用の申込みを、当社が指定する事務取扱所に行うことができます。</p> <p>2 略</p> <p>(新設)</p> <p>第10章 料金等</p> <p>第3節の2 ユニバーサルサービス料の支払義務 (ユニバーサルサービス料の支払義務)</p> <p>第67条の2 協定事業者は、第64条の2(定額制の網使用料の支払義務)第3項の規定に基づき別表1(接続により提供する機能)に規定するMVNO回線管理機能の支払いを要する場合には、当社に対してユニバーサルサービス料の支払いを要します。</p>

第 15 章 雑則

(接続の手続き等に関する情報等の提供)

第 97 条の 2 当社は、接続協議等に関する情報、3G 通信サービス及び 4G 通信サービスに係る営業区域に関する情報並びに別表 1 に掲げる直収パケット接続装置機能に係る網改造料の目安の金額について、接続申込者がインターネットホームページを通じて閲覧できるようにします。

(開通システム等に関する情報等の提供)

第 97 条の 3 当社は、接続申込者から請求があるときは、第 28 条の 2(開通システム等の利用の申込み)に規定する開通システム、3G チップ、第 37 条の 2(移動無線装置に係る確認試験の実施)に規定する移動無線装置に係る確認試験(当社の第 2 種指定電気通信設備と接続申込者の電気通信設備との接続に関係がないと当社が判断したものを除きます。)並びにその試験の標準的な料金(試験の内容をあらかじめ確認させて頂く場合があります。)又は料金表第 1 表(接続料金)第 1(網使用料)2(料金額) に規定する料金額及び料金表第 4 表(その他の費用) 第 1 に規定する費用の額について、原価に利潤を加えたものに対する原価の比率並びに原価、利潤及び需要の対前年度比に関する情報を、当社が指定する事務取扱所において提供するものとします。

(開通システム又は 3G チップの機能及びその他の提供条件の追加等の情報)

第 97 条の 4 前条及び前々条の規定によるほか、当社は、開通システム又は 3G チップの機能及びその他の提供条件の追加又は変更に係る情報及びふくそう、事故等により当社の電気通信役務の提供に生じた支障に関する情報を、当社が定める方法により協定事業者へ通知することとします。

料金表

第 2 表 工事費

2 工事費の額

2-1 工事費

第 15 章 雑則

(接続の手続き等に関する情報等の提供)

第 97 条の 2 当社は、接続協議等に関する情報並びに 3G 通信サービス及び 4G 通信サービスに係る営業区域に関する情報について、接続申込者が電気通信回線設備を通じて閲覧できるようにします。

(開通システム等に関する情報等の提供)

第 97 条の 3 当社は、接続申込者から請求があるときは、第 28 条の 2(開通システム等の利用の申込み)に規定する開通システム、3G チップ、第 37 条の 2(移動無線装置に係る確認試験の実施)に規定する移動無線装置に係る確認試験又はふくそう、事故等により当社の電気通信役務の提供に生じた支障に関する情報(当社の第 2 種指定電気通信設備と接続申込者の電気通信設備との接続に関係がないと当社が判断したものを除きます。)を、当社が指定する事務取扱所において提供するものとします。

(新設)

料金表

第 2 表 工事費

2 工事費の額

2-1 工事費

区分	単位	備考
(1) トランスレータ変更工事費	1 工事ごとに	—
(2) 略	略	略

第4表 その他の費用

第1 3Gチップの利用に係る費用

当社網(S)

区分	単位	形状	料金額	備考
3Gチップの利用に係る費用	1枚ごとに	<u>Plug-in UICC(標準タイプ)</u> 、 <u>Mini-UICC(microタイプ)</u> <u>又は 4FF(nanoタイプ)</u>	384円	<u>直収パッケージ接続機能での利用が可能です。</u>

第2 開通システムの利用に係る費用

当社網(S)

区分	単位	料金額	備考
<u>開通システムの利用に係る費用</u>	<u>1セットごとに</u>	<u>30,000円</u>	<u>月額</u>

区分	単位	備考
(1) トランスレータ変更工事費	1 工事ごとに	—
(2) 略	略	略

第4表 その他の費用

第1 3Gチップの利用に係る費用

当社網(S)

区分	単位	料金額	備考
3Gチップの利用に係る費用	1枚ごとに	384円	—

(新設)

承諾したときに
要する費用

別表 1 接続により提供する機能

1-1 基本接続機能

1-2 個別占有的接続機能

当社網(S)

機能の区分	機能の内容	備考	<u>按分方法</u>
直収パケット 接続装置機能	仮想携帯電話事業者のMVNO サービス契約の契約者が指定する移動無線装置と当社の無線基地局設備との間に設定される電気通信回線と、その仮想携帯電話事業者の電気通信設備との間の通信を直収パケット交換機を介して行うために必要となる接続装置を利用する機能	網改造料の支払いを要します。	<u>接続装置において使用するポート数</u>

別表 3 様式

様式第 1(第 9 条第 2 項関係)

別添 1 参照

様式第 2(第 10 条第 2 項関係)

別添 3 参照

様式第 3(第 15 条第 1 項関係)

別添 5 参照

別表 1 接続により提供する機能

1-1 基本接続機能

1-2 個別占有的接続機能

当社網(S)

機能の区分	機能の内容	備考
直収パケット 接続装置機能	仮想携帯電話事業者のMVNO サービス契約の契約者が指定する移動無線装置と当社の無線基地局設備との間に設定される電気通信回線と、その仮想携帯電話事業者の電気通信設備との間の通信を直収パケット交換機を介して行うために必要となる接続装置を利用する機能	網改造料の支払いを要します。

別表 3 様式

様式第 1(第 9 条第 2 項関係)

別添 2 参照

様式第 2(第 10 条第 2 項関係)

別添 4 参照

様式第 3(第 15 条第 1 項関係)

別添 6 参照

様式第4(第13条第1項関係)

[別添7参照](#)

様式第5(第14条第1項関係)

[別添9参照](#)

様式第6(第14条第1項関係)

[別添11参照](#)

様式第7(第15条第1項関係)

[別添13参照](#)

様式第8(第17条第1項関係)

[別添15参照](#)

様式第9(第20条第1項関係)

[別添17参照](#)

様式第10(第20条第1項関係)

[別添19参照](#)

様式第11(第20条第4項関係)

[別添21参照](#)

様式第12(第20条第4項関係)

[別添23参照](#)

様式第13(第21条関係)

[別添25参照](#)

様式第4(第13条第1項関係)

[別添8参照](#)

様式第5(第14条第1項関係)

[別添10参照](#)

様式第6(第14条第1項関係)

[別添12参照](#)

様式第7(第15条第1項関係)

[別添14参照](#)

様式第8(第17条第1項関係)

[別添16参照](#)

様式第9(第20条第1項関係)

[別添18参照](#)

様式第10(第20条第1項関係)

[別添20参照](#)

様式第11(第20条第4項関係)

[別添22参照](#)

様式第12(第20条第4項関係)

[別添24参照](#)

様式第13(第21条関係)

[別添26参照](#)

様式第 14(第 23 条関係)

[別添 27 参照](#)

様式第 15(第 26 条第 1 項関係)

[別添 29 参照](#)

様式第 16(第 26 条第 1 項関係)

[別添 31 参照](#)

様式第 17(第 31 条第 1 項関係)

[別添 33 参照](#)

様式第 18(第 34 条関係)

[別添 35 参照](#)

附則

(略)

[附 則\(平成 29 年 12 月 21 日 MKS1712180008220001\)](#)

[この改正規定は、平成 29 年 12 月 28 日から実施します。](#)

[ただし、この改正規定のうち、第 97 条の 3 に規定する、原価に利潤を加えたものに対する原価の比率に関する情報の提供については、料金表第 1 表\(接続料金\)第 1\(網使用料\)2\(料金額\) 第 6 欄に規定する料金額は、原価算定期間が平成 28 年 4 月 1 日以降のものから、料金表第 4 表\(その他の費用\) 第 1 に規定する費用の額は、平成 30 年 4 月 1 日以降に適用するものから実施します。また、原価、利潤及び需要の対前年度比に関する情報の提供については、料金表第 1 表\(接続料金\)第 1\(網使用料\)2\(料金額\) 第 6 欄に規定する料金額は、原価算定期間が平成 29 年 4 月 1 日以降のものから、料金表第 4 表\(その他の費用\) 第 1 に規定する費用の額は、平成 31 年 4 月 1 日以降に適用するものから実施します。](#)

様式第 14(第 23 条関係)

[別添 28 参照](#)

様式第 15(第 26 条第 1 項関係)

[別添 30 参照](#)

様式第 16(第 26 条第 1 項関係)

[別添 32 参照](#)

様式第 17(第 31 条第 1 項関係)

[別添 34 参照](#)

様式第 18(第 34 条関係)

[別添 36 参照](#)

附則

(略)

別表 3 様式

様式第 1(第 9 条第 2 項関係)

事前調査申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)
氏名 印

次の通り、貴社の網との接続等を行いたい(変更したい)ので、事前調査を申し込みます。

接続(変更)の概要	
協議事項に関する具体的内容	
接続(変更)希望時期	
連絡先 (担当者氏名、電話番号、メールアドレス)	

協議事項に関する具体的内容
(接続約款における貴社網(S)に係るもの)

1. 接続箇所					
(1) 接続形態	<input type="checkbox"/>	直接接続	<input type="checkbox"/>	間接接続(他通信事業者経由接続)	
接続希望形態に○印を記入					
(2) 接続約款記載の接続箇所(直接接続の場合のみ)					
接続約款第 4 条(標準的な接続箇所)表中第 欄とする。					
2. 電気通信設備の分界点(直接接続の場合のみ)					
相互接続点設置希望地域					
3. 接続対象地域等					
(1) 弊社接続対象地域					
(2) 相互接続点ごとの接続対象地域等 (ソフトバンク着信時)	発信地域	ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)	接続対象		
(3) 相互接続点ごとの接続対象地域等(ソフトバンク発信時) (ソフトバンク料金設定権呼は無記入)	発信地域	ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)	接続対象		
4. 接続の技術的条件 (物理的、電氣的、論理的条件)					
新たな技術的条件の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無 該当条件に○印を記入	
接続約款記載の技術的条件での接続の場合	接続約款第 11 章技術的条件 技術的条件集第 2 章形態別技術的条件第 節形態のとおりとする。				
	ISUP 信号設定値				
	信号速度		<input type="checkbox"/>	4.8kb/s	<input type="checkbox"/>
	回線留保	優先発ユーザー留保回線制御機能	<input type="checkbox"/>	有	無
		両方向留保回線制御機能	<input type="checkbox"/>	有	無
該当条件に○印を記入					

	接続約款記載の技術的条件以外での接続の場合		
5. 電気通信設備の建設に係る事項			
	相互接続点ごとのトラフィック 需要予測	別紙 1 予測トラフィック値のとおり	
接続希望品目に○印を記入			
6. 接続端末種別			
	通話モード		
	64kb/s デジタル通信モード		
	SMS モード		
	パケット通信モード		
接続希望端末に○印を記入			
7. 接続形態			
別紙 2 接続形態のとおり。			
8. 課金条件(利用者料金設定事業者と利用者料金請求事業者が異なる場合のみ)			
課 金 方 式	弊社発信時		柔軟課金方式
			テーブル課金方式
	ソフトバンク発信時		柔軟課金方式
			テーブル課金方式
課金体系 (ソフトバンクが利用者料金請求 事業者となる場合のみ)			距離区分
			時間帯区分
			端末区分
			その他 ()
希望課金条件に○印を記入			
9. MNP に係わる接続機能			
	MNP 転送機能		
	MNP リダイレクション機能		
接続希望機能に○を記入			

10. 番号方式(技術的条件集第1章第1条の分類を記載すること)

分類	弊社使用番号帯	最大桁数 (国際系番号、 サービス系番号の 場合のみ)	弊社使用網間試験番号

11. 弊社事業者識別コード

--

12. 弊社網使用料 (ソフトバンクが利用者料金 (役務区間合算料金) 設定事業者となる場合)

--

13. 精算タイミング(ソフトバンクとの精算が発生する場合)

<input type="checkbox"/>	毎月	
<input type="checkbox"/>	その他	

14. 契約者情報の提供方法(接続約款第97条に基づくもの)

<input type="checkbox"/>	契約者情報照会(FAX)	
<input type="checkbox"/>	異動情報	
希望情報に○を記入		

15. その他

--

弊社 _____ トラフィック予測値

① : 通話モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙時呼量			単位:アーラン(erl)
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

② : 64kbit/s デジタル通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙時呼量			単位:アーラン(erl)
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

③ : 移動体事業者間 SMS 接続

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙トラフィック			単位:SMS/Hour
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

④: パケット通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	相互接続点において必要となる接続回線帯域幅 単位:Mbit/s			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	最大同時接続数			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	契約数予測 単位:回線			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

接続形態

①ソフトバンクが料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表					着信事業者
		発信事業者	経由事業者			着信	
		発信	経由 1	経由 2	…		
1							
2							
3							
4							

	第 2 表	第 3 表	第 5 表				第 6 表
	利用者料金 設定事業者	利用者料金 請求事業者	網使用料 設定事業者				事業者間精算
			区間 1	設定者	…	区間 n	
1							
2							
3							
4							

②ソフトバンク以外が料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表		
		発信事業者	経由事業者	着信事業者
		発信	経由	着信
1				
2				
3				
4				

	第 2 表	第 3 表	第 4 表
	利用者料金設定事業者	利用者料金請求事業者	網使用料支払事業者
1			
2			
3			
4			

注 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

2 接続に係るネットワークの概要を示す図(様式任意)を添付すること。

協議事項に関する具体的内容
(接続約款における貴社網(Y)に係るもの)

1. 接続箇所				
(1) 接続形態	<input type="checkbox"/>	直接接続	<input type="checkbox"/>	間接接続(他通信事業者経由接続)
接続希望形態に○印を記入				
(2) 接続約款記載の接続箇所(直接接続の場合のみ)				
接続約款第 4 条(標準的な接続箇所)表中第 欄とする。				
2. 電気通信設備の分界点(直接接続の場合のみ)				
相互接続点設置希望地域				
3. 接続対象地域等				
(1) 弊社接続対象地域				
(2) 相互接続点ごとの接続対象地域等 (ソフトバンク着信時)	発信地域	ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)	接続対象	
(3) 相互接続点ごとの接続対象地域等(ソフトバンク発信時) (ソフトバンク料金設定権呼は無記入)	発信地域	ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)	接続対象	
4. 接続の技術的条件 (物理的、電気的、論理的条件)				
新たな技術的条件の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無 該当条件に○印を記入
接続約款記載の技術的条件での接続の場合	接続約款第 11 章技術的条件 技術的条件集第 2 章形態別技術的条件第 節形態のとおりとする。			
	ISUP 信号設定値			
	信号速度		4.8kb/s	48kb/s
回 線 留 保	優先発ユーザー留 保回線制御機能	有	無	
	両方向留保回 線制御機能	有	無	
該当条件に○印を記入				

	接続約款記載の技術的条件以外での接続の場合	
5. 電気通信設備の建設に係る事項		
	相互接続点ごとのトラフィック 需要予測	別紙1 予測トラフィック値のとおり
接続希望品目に○印を記入		
6. 接続端末種別		
	通話モード	
	64kb/s デジタル通信モード	
	SMS モード	
接続希望端末に○印を記入		
7. 接続形態		
別紙2 接続形態のとおり。		
8. 課金条件(利用者料金設定事業者と利用者料金請求事業者が異なる場合のみ)		
課 金 方 式	弊社発信時	柔軟課金方式
		テーブル課金方式
	ソフトバンク発信時	柔軟課金方式
		テーブル課金方式
課金体系 (ソフトバンクが利用者料金請求 事業者となる場合のみ)		距離区分
		時間帯区分
		端末区分
		その他 ()
希望課金条件に○印を記入		
9. MNP に係わる接続機能		
	MNP 転送機能	
	MNP リダイレクション機能	
接続希望機能に○を記入		

10. 番号方式(技術的条件集第1章第1条の分類を記載すること)

分類	弊社使用番号帯	最大桁数 (国際系番号、 サービス系番号の 場合のみ)	弊社使用網間試験番号

11. 弊社事業者識別コード

--

12. 弊社網使用料 (ソフトバンクが利用者料金 (役務区間合算料金) 設定事業者となる場合)

--

13. 精算タイミング(ソフトバンクとの精算が発生する場合)

	毎月	
	その他	

14. 契約者情報の提供方法(接続約款第97条に基づくもの)

	契約者情報照会(FAX)	
	異動情報	
希望情報に○を記入		

15. その他

--

弊社 _____ トラフィック予測値

① : 通話モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙呼量			単位:アーラン(erl)
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

② : 64kbit/s デジタル通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙呼量			単位:アーラン(erl)
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

③ : 移動体事業者間 SMS 接続

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙トラフィック			単位:SMS/Hour
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

接続形態

①ソフトバンクが料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表					着信事業者 着信
		発信事業者	経由事業者				
		発信	経由 1	経由 2	…	経由 n	
1							
2							
3							
4							

	第 2 表	第 3 表	第 5 表				第 6 表
	利用者料金 設定事業者	利用者料金 請求事業者	網使用料 設定事業者				事業者間精算
			区間 1	設定者	…	区間 n	
1							
2							
3							
4							

②ソフトバンク以外が料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表		
		発信事業者	経由事業者	着信事業者
		発信	経由	着信
1				
2				
3				
4				

	第 2 表	第 3 表	第 4 表
	利用者料金設定事業者	利用者料金請求事業者	網使用料支払事業者
1			
2			
3			
4			

注 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

2 接続に係るネットワークの概要を示す図(様式任意)を添付すること。

別表 3 様式

様式第 1(第 9 条第 2 項関係)

事前調査申込書

第 号
年 月 日

殿

所属(法人名等)
氏名 印

次の通り、貴社の網との接続等を行いたい(変更したい)ので、事前調査を申し込みます。

接続(変更)の概要	
協議事項に関する具体的内容	
接続(変更)希望時期	
連絡先 (担当者氏名、電話番号、メールアドレス)	

協議事項に関する具体的内容
(接続約款における貴社網(S)に係るもの)

1. 接続箇所				
(1) 接続形態	<input type="checkbox"/>	直接接続	<input type="checkbox"/>	間接接続(他通信事業者経由接続)
接続希望形態に○印を記入				
(2) 接続約款記載の接続箇所(直接接続の場合のみ)				
接続約款第 4 条(標準的な接続箇所)表中第 欄とする。				
2. 電気通信設備の分界点(直接接続の場合のみ)				
相互接続点設置希望地域				
3. 接続対象地域等				
(1) 弊社接続対象地域				
(2) 相互接続点ごとの接続対象地域等 (ソフトバンク着信時)	発信地域	ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)	接続対象	
(3) 相互接続点ごとの接続対象地域等(ソフトバンク発信時) (ソフトバンク料金設定権呼は無記入)	発信地域	ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)	接続対象	
4. 接続の技術的条件 (物理的、電気的、論理的条件)				
新たな技術的条件の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無 該当条件に○印を記入
接続約款記載の技術的条件での接続の場合	接続約款第 11 章技術的条件 技術的条件集第 2 章形態別技術的条件第 節形態のとおりとする。			
	ISUP 信号設定値			
	信号速度		4.8kb/s	48kb/s
回線留保	優先発ユーザー留保回線制御機能	有	無	
	両方向留保回線制御機能	有	無	
該当条件に○印を記入				

	接続約款記載の技術的条件以外での接続の場合		
5. 電気通信設備の建設に係る事項			
	相互接続点ごとのトラフィック 需要予測	別紙1 予測トラフィック値のとおり	
接続希望品目に○印を記入			
6. 接続端末種別			
	通話モード		
	64kb/s デジタル通信モード		
	SMS モード		
	パケット通信モード		
接続希望端末に○印を記入			
7. 接続形態			
	別紙2 接続形態のとおり。		
8. 課金条件(利用者料金設定事業者と利用者料金請求事業者が異なる場合のみ)			
課 金 方 式	弊社発信時		柔軟課金方式
			テーブル課金方式
	ソフトバンク発信時		柔軟課金方式
			テーブル課金方式
課金体系 (ソフトバンクが利用者料金請求 事業者となる場合のみ)			距離区分
			時間帯区分
			端末区分
			その他 ()
希望課金条件に○印を記入			
9. MNP に係わる接続機能			
	MNP 転送機能		
	MNP リダイレクション機能		
接続希望機能に○を記入			

10. 番号方式(技術的条件集第1章第1条の分類を記載すること)

分類	弊社使用番号帯	最大桁数 (国際系番号、 サービス系番号の 場合のみ)	弊社使用網間試験番号

11. 弊社事業者識別コード

--

12. 弊社網使用料 (ソフトバンクが利用者料金 (役務区間合算料金) 設定事業者となる場合)

--

13. 精算タイミング(ソフトバンクとの精算が発生する場合)

	毎月	
	その他	

14. 契約者情報の提供方法(接続約款第97条に基づくもの)

	契約者情報照会(FAX)	
	異動情報	
希望情報に○を記入		

15. その他

--

弊社 _____ トラフィック予測値

① : 通話モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁時呼量				単位:アーラン(erl)
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値	
平均保留時間(不完了呼を含む)					単位:秒

② : 64kbit/s デジタル通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁時呼量				単位:アーラン(erl)
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値	
平均保留時間(不完了呼を含む)					単位:秒

③ : 移動体事業者間 SMS 接続

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙トラフィック			単位:SMS/Hour
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

④: パケット通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	相互接続点において必要となる接続回線帯域幅 単位: Mbit/s			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	最大同時接続数			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

ソフトバンクとの 相互接続点名	契約数予測 単位: 回線			
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値

接続形態

①ソフトバンクが料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表					
		発信事業者	経由事業者				着信事業者
		発信	経由 1	経由 2	…	経由 n	着信
1							
2							
3							
4							

	第 2 表	第 3 表	第 5 表				第 6 表
	利用者料金 設定事業者	利用者料金 請求事業者	網使用料 設定事業者				事業者間精算
			区間 1	設定者	…	区間 n	
1							
2							
3							
4							

②ソフトバンク以外が料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表		
		発信事業者	経由事業者	着信事業者
		発信	経由	着信
1				
2				
3				
4				

	第 2 表	第 3 表	第 4 表
	利用者料金設定事業者	利用者料金請求事業者	網使用料支払事業者
1			
2			
3			
4			

注 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

2 接続に係るネットワークの概要を示す図(様式任意)を添付すること。

協議事項に関する具体的内容
(接続約款における貴社網(Y)に係るもの)

1. 接続箇所					
(1) 接続形態	<input type="checkbox"/>	直接接続	<input type="checkbox"/>	間接接続(他通信事業者経由接続)	
接続希望形態に○印を記入					
(2) 接続約款記載の接続箇所(直接接続の場合のみ)					
接続約款第 4 条(標準的な接続箇所)表中第 欄とする。					
2. 電気通信設備の分界点(直接接続の場合のみ)					
相互接続点設置希望地域					
3. 接続対象地域等					
(1) 弊社接続対象地域					
(2) 相互接続点ごとの接続対象地域等 (ソフトバンク着信時)	発信地域	ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)	接続対象		
(3) 相互接続点ごとの接続対象地域等(ソフトバンク発信時) (ソフトバンク料金設定権呼は無記入)	発信地域	ソフトバンクとの相互接続点(ZA 名)	接続対象		
4. 接続の技術的条件 (物理的、電氣的、論理的条件)					
新たな技術的条件の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無 該当条件に○印を記入	
接続約款記載の技術的条件での接続の場合	接続約款第 11 章技術的条件 技術的条件集第 2 章形態別技術的条件第 節形態のとおりとする。				
	ISUP 信号設定値				
	信号速度		<input type="checkbox"/>	4.8kb/s	<input type="checkbox"/>
	回	優先発ユーザー留	<input type="checkbox"/>		
	線	保回線制御機能	有		無
	留	能			
	保	両方向留保回線制御機能	有		無
該当条件に○印を記入					

	接続約款記載の技術的条件以外での接続の場合	
5. 電気通信設備の建設に係る事項		
	相互接続点ごとのトラフィック 需要予測	別紙1 予測トラフィック値のとおり
接続希望品目に○印を記入		
6. 接続端末種別		
	通話モード	
	64kb/s デジタル通信モード	
	SMS モード	
接続希望端末に○印を記入		
7. 接続形態		
別紙2 接続形態のとおり。		
8. 課金条件(利用者料金設定事業者と利用者料金請求事業者が異なる場合のみ)		
課 金 方 式	弊社発信時	柔軟課金方式
		テーブル課金方式
	ソフトバンク発信時	柔軟課金方式
		テーブル課金方式
課金体系 (ソフトバンクが利用者料金請求 事業者となる場合のみ)		距離区分
		時間帯区分
		端末区分
		その他 ()
希望課金条件に○印を記入		
9. MNP に係わる接続機能		
	MNP 転送機能	
	MNP リダイレクション機能	
接続希望機能に○を記入		

10. 番号方式(技術的条件集第1章第1条の分類を記載すること)

分類	弊社使用番号帯	最大桁数 (国際系番号、 サービス系番号の 場合のみ)	弊社使用網間試験番号

11. 弊社事業者識別コード

--

12. 弊社網使用料 (ソフトバンクが利用者料金 (役務区間合算料金) 設定事業者となる場合)

--

13. 精算タイミング(ソフトバンクとの精算が発生する場合)

	毎月	
	その他	

14. 契約者情報の提供方法(接続約款第97条に基づくもの)

	契約者情報照会(FAX)	
	異動情報	
希望情報に○を記入		

15. その他

--

弊社 _____ トラフィック予測値

① : 通話モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙呼量			単位:アーラン(erl)
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

② : 64kbit/s デジタル通信モード

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙呼量			単位:アーラン(erl)
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

③ : 移動体事業者間 SMS 接続

ソフトバンクとの 相互接続点名	最繁忙トラフィック			単位:SMS/Hour
	接続開始時	S 年度末値	S+1 年度末値	S+2 年度末値
平均保留時間(不完了呼を含む)				単位:秒

接続形態

①ソフトバンクが料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表					着信事業者 着信
		発信事業者	経由事業者			発信	
		発信	経由 1	経由 2	…		
1							
2							
3							
4							

	第 2 表	第 3 表	第 5 表				第 6 表
	利用者料金 設定事業者	利用者料金 請求事業者	網使用料 設定事業者				事業者間精算
			区間 1	設定者	…	区間 n	
1							
2							
3							
4							

②ソフトバンク以外が料金設定を行う接続形態

	接続形態 No	第 1 表		
		発信事業者	経由事業者	着信事業者
		発信	経由	着信
1				
2				
3				
4				

	第 2 表	第 3 表	第 4 表
	利用者料金設定事業者	利用者料金請求事業者	網使用料支払事業者
1			
2			
3			
4			

注 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

2 接続に係るネットワークの概要を示す図(様式任意)を添付すること。

事前調査申込書受付確認書

号
年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました事前調査申込みは、当社にて 年 月 日に受け付けましたので、
連絡いたします。

事前調査申込書受付確認書

年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました事前調査申込みは、当社にて 年 月 日に受け付けましたので、
連絡いたします。

事前調査申込回答書

号
年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号で事前調査申込みのあった件について、下記のとおり回答しますので、宜しくお取り計らい願います。

なお1ヶ月以内に本件に係る接続申込みがない場合は、事前調査の回答は効力を失うものとします。

記

接続の可否及びその理由	
協議事項に関する具体的内容	
接続可能時期(接続約款第11条第5項に該当するときは、その理由を含む)	
費用負担の有無 (概算額及び内訳)	

事前調査申込回答書

年 月 日

殿



年 月 日付け 号で事前調査申込みのあった件について、下記のとおり回答しますので、宜しくお取り計らい願います。

なお 1 ヶ月以内に本件に係る接続申込みがない場合は、事前調査の回答は効力を失うものとします。

記

接続の可否及びその理由	
協議事項に関する具体的内容	
接続可能時期(接続約款第 11 条第 5 項に該当するときは、その理由を含む)	
費用負担の有無 (概算額及び内訳)	

接続申込書

号
年 月 日

殿

郵便番号

(ふりがな)
住所

(ふりがな)
氏名(人にあつては、
名称及び代表者の氏名)

印

弊社事前調査申込書(年 月 日付け 号)に対する貴社事前調査申込回答書(年 月 日付 _____号)
につきまして、貴社の電気通信事業法第 34 条第 2 項に基づく第 2 種指定電気通信設備に係る接続約款に基づき、回答
書の内容で接続を申し込みます。

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続申込書

第 号
年 月 日

殿

郵便番号

(ふりがな)
住所

(ふりがな)
氏名(人にあつては、
名称及び代表者の氏名)



弊社事前調査申込書(年 月 日付け 号)に対する貴社事前調査申込回答書(年 月 日付)つきまして
貴社の電気通信事業法第 34 条第 2 項に基づく第 2 種指定電気通信設備に係る接続約款に基づき、回答書の内容で接
続を申し込みます。

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続申込取止め申込書

号
年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号で申し込んだ接続申込みにつきまして、下記のとおり取止めを申し込みます。

記

取止める内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続申込取止め申込書

年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号で申し込んだ接続申込みにつきまして、下記のとおり取止めを申し込みます。

記

取止める内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続申込取止め申込承諾書

〇
年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました接続申込取止め申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続申込取止め申込承諾書

年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました接続申込取止め申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続申込承諾書

号

年 月 日

殿

印

年 月 日付け

号でいただきました接続申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

接続申込承諾書

年 月 日

殿



年 月 日付け

号でいただきました接続申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

接続用設備建設申込書

号

年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名

印

年 月 日付け

号で行った接続申込みに関し、接続用設備の建設を下記により申し込みます。

記

申込内容

別紙のとおり

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設申込書

第 号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け 号で行った接続申込みに関し、接続用設備の建設を下記により申し込みます。

記

申込内容

別紙のとおり

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設変更申込書

号

年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け

号で申し込んだ接続用設備建設申込みにつきまして、下記のとおり変更を申し込みます。

記

変更内容

旧	新

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設変更申込書

第 号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け 号で申し込んだ接続用設備建設申込みにつきまして、下記のとおり変更を申し込みます。

記

変更内容

旧	新

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設変更申込承諾書

号
年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました接続用設備建設変更申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続用設備建設変更申込承諾書

年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました接続用設備建設変更申込みににつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続用設備建設中止申込書

号

年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け

号で申し込んだ接続用設備建設申込みにつきまして、下記のとおり中止を申し込みます。

記

中止する内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設中止申込書

第 号

年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け

号で申し込んだ接続用設備建設申込みにつきまして、下記のとおり中止を申し込みます。

記

中止する内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用設備建設中止申込承諾書

号
年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました接続用設備建設中止申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続用設備建設中止申込承諾書

年 月 日

殿



年 月 日付け 号でいただきました接続用設備建設中止申込につきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

完成通知書

〇
年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました(接続用設備建設申込み・接続用ソフトウェア開発申込み)につきまして、接続用設備が完成いたしましたので通知します。

完成した設備の内容

完成通知書

年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました(接続用設備建設申込み・接続用ソフトウェア開発申込み)につきまして、接続用設備が完成いたしましたので通知します。

完成した設備の内容

接続用ソフトウェア開発申込書

号

年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け

号で行った接続申込みに関し、接続用ソフトウェアの開発を下記により申し込みます。

記

申込内容

別紙のとおり

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用ソフトウェア開発申込書

第 号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け

号で行った接続申込みに関し、接続用ソフトウェアの開発を下記により申し込みます。

記

申込内容

別紙のとおり

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用ソフトウェア開発中止申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け 号で申し込んだ接続用ソフトウェア開発申込みにつきまして、下記のとおり中止を申し込み
ます。

記

中止する内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用ソフトウェア開発中止申込書

筆 号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



年 月 日付け 号で申し込んだ接続用ソフトウェア開発申込みにつきまして、下記のとおり中止を申し込み
ます。

記

中止する内容

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

接続用ソフトウェア開発中止申込承諾書

号

年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました接続用ソフトウェア開発中止申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

接続用ソフトウェア開発中止申込承諾書

年 月 日

殿

印

年 月 日付け 号でいただきました接続用ソフトウェア開発中止申込みにつきまして、その申込みを承諾いたします。

備考	
----	--

対象設備の利用中止申込書

号

年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



接続約款第 31 条(協定事業者の申込みによる対象設備の利用中止等)の規定により、対象設備の利用中止を申し込みます。

記

変更内容

利用中止する対象設備の内容		記事
利用中止を希望する対象設備又は機能等	利用中止希望日	

以上

注1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

注2 対象設備の更改を申込み場合には、当該設備を新たに設置若しくは改修又は開発するための申込みを併せて行うこと。

対象設備の利用中止申込書

第 号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



接続約款第 31 条(協定事業者の申込みによる対象設備の利用中止等)の規定により、対象設備の利用中止を申し込みます。

記

変更内容

利用中止する対象設備の内容		記事
利用中止を希望する対象設備又は機能等	利用中止希望日	

以上

注3 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

注4 対象設備の更改を申込み場合には、当該設備を新たに設置若しくは改修又は開発するための申込みを併せて行うこと。

工事申込書

号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



接続約款第 34 条(その他の工事の請求)の規定により、その他の工事の実施を申し込みます。

記

申込内容

1.工事概要	
2.具体的な工事の内容	

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

工事申込書

第 号
年 月 日

殿

所属(法人名等)

氏名



接続約款第 34 条(その他の工事の請求)の規定により、その他の工事の実施を申し込みます。

記

申込内容

1.工事概要	
2.具体的な工事の内容	

以上

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。